



# 社協だより みふね

令和5年11月15日発行

No.116

社会福祉法人  
御船町社会福祉協議会  
TEL 282-0785  
FAX 282-7895  
御船町御船1001-1



## 「下鶴区見守り防災マップ」

下鶴区では、昨年度から区内の一人暮らし・高齢者世帯及び大雨時等の危険区域箇所を記したマップ作りに取り組みられています。特に、災害時等での緊急避難場所をみなさんと共有し区独自の集合場所も併せて確認されており、より実践に即した「下鶴区見守り防災マップ」が完成しました。

その他、火災時の初期消火にも役立つように皆さんで消火栓や防火水槽の場所も把握し、それらもマップに盛り込まれています。下鶴区で暮らす人々の安心安全のための見守りや繋がりがますます広がっています。

## 目次

- 下鶴区見守り防災マップ ..... P 1
- 金銭教育、災害福祉授業 ..... P 2
- 報告（花植え、学生実習、サポーター養成講座、たすくるメイトフォローアップ） ..... P 3
- 社協の紹介、体制・事業、ふくし川柳、熊本地震講演報告 ..... P 4
- 在宅介護者のつどいお知らせ、ヘルパー募集、たすくるメイト養成講座、サロン・レク用品紹介 … P 5
- 職員募集について、法律相談、社協クイズ、編集後記 ..... P 6

羽ばたけ  
御船高校3年生

## 「新社会人になる前に」

～ 就職前に知ってほしい！  
身近なお金について学ぶ ～

## 学習会の開催



10月18日御船高校3年生に、お金との付き合い方を身につける授業が実施されました。

講師には熊本県から家計相談支援事業を受託しているグリーンコープを招き、給料明細の見方やクレジットローンの仕組み、困ったときに相談する場所など、18歳で成人を迎える高校生のお金とくらしの事情に即した授業内容でした。

生徒からは「一人暮らしにこんなにお金がかかると思わなかった」「クレジット契約はリボ払いに気をつけたい」などたくさんの感想が聞かれました。

御船町社協は今後も子ども世代からの金銭教育のプログラムを提案していきます。

### 御船高校・御船町社協合同企画

## 「つながる 広がる 福祉教育」

～災害ボランティアについて学ぶ～

10月18日御船高校体育館にて、御船高校1年生を対象に災害ボランティア教育を実施しました。

まず熊本地震時の被災状況を踏まえながら災害時のボランティア活動についての説明を行いました。次に、球磨村社会福祉協議会の槻木正剛氏より、「令和2年人吉球磨豪雨災害を経験して」と題し講話をしていただきました。当時の状況や復興に向けた災害ボランティアセンター及びボランティアの活動などの動画を交えながら、「大雨後の村の変わり果てた悲惨な状況に『村が終わった』と、呆然と立ちすくんだ」という言葉が印象的でした。その後、自らも被災しながらも復興のため、災害ボランティアセンターの運営に奔走されました。

災害時には、住民の力・地域の力が復旧・復興への大きな支えとなり様々な団体やボランティアの協力で、苦難を乗り越えることができたと話され、生徒たちも熱心に講話を聞いていました。今後も社協では災害ボランティアセンターの設置訓練など災害時の備えとして、住民の皆様と協働して取り組んでいきます。





## 花 植 え

10月21日（土）に町ボランティア連絡協議会と町建設課の協賛でシンボルロードの環境美化活動を行いました。

当日は、朝から気温が低く冷え込みましたが、95名と多くの方にご参加いただきました。

シンボルロードの近くを通られるときは、ぜひ、花壇の花を見ていただくと幸いです。

ご協力いただいたボランティアの皆様ありがとうございました。



## 看護学生実習

9月19日～27日の6日間、熊本駅前看護リハビリテーション学院（熊本市西区春日）看護学科2年生、8名が3班に分かれ、社会福祉協議会の役割と機能を学ぶ目的で実習にみえました。

訪問先での生活支援やボランティアの養成、地域の高齢者との交流などを体験し、最終日には「地域に興味を持てるようになった」

「自分の住んでいる所の社会資源も調べてみたい」と感想が聞かれました。



## 介護予防・生活支援サポーター養成講座

高齢者を支える地域作りの協力者で、平成15年から養成を開始し、元気クラブや地域サロン、見守りなどで活躍されています。

今回も4回コースの養成講座を町民憩の家で開催しました。町の介護の現状や認知症など、健康に過ごすためのポイントや体操について学び、16名が修了証を手にとられました。



## 生活たすくるメイト フォローアップ研修会

10月30日、生活たすくるメイトフォローアップ研修会を実施しました。

意見交換会では、活動のやりがいや大事にしていること、事業継続に必要なことなどの意見が活発に交わされました。住民同士の支え合い活動の中で、利用者の方からは、「助かる」「ありがとう」などの声を沢山いただいております。

また、ゲスト講話では、屋内、屋外の住環境を事例に転ばないための工夫や対策の話があり、双方に考えられる身近な事として熱心に話を聞かれていました。



たすくるメイト同士の意見交換会

## 社協の役割と機能

地域の福祉課題  
町民の皆さまからの要望



**財源** 社協会費、寄付金(香典返し・一般寄付)、共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい) 配分金、国・県・町からの補助金や委託費

## 社協の体制

会長：藤木 正幸  
理事11名

副会長：山地 正輝  
監事2名

常務理事：山下 小代里  
評議員14名

事務局長：西橋 静香

- 総務係 社協だより、法律・心配ごと相談、香典返し・寄付窓口対応、社協会費、日赤事業役員会関連、ひばり荘・滝川分室の管理、社協会計・職員労務関係
- 地域福祉係
  - 相談支援班：くらしの相談、配食サービス、地域福祉権利擁護事業、生活困窮者自立相談支援事業、在宅介護高齢者お見舞い・ひとり親小中学入学祝
  - 地域支援班：見守りネットワーク、地域サロン、地区社協、ボランティア関連 赤い羽根共同募金、生活支援体制整備、レク用品の貸与
  - 介護予防班：元気クラブ、いきいきトレーニング教室、水越ホテルの学校、人生百歳クラブ、生活たすくするサービス、ドライブサロン

## 熊本地震を語る

9月16日(土) 広島県東  
広島市八本松地区で行わ



れた防災講演会「熊本地震体験談から学ぼう」で、元甘木区民生委員吉川里美氏(ビデオ講演)と木戸屋区長松原茂氏、社協職員の3名がそれぞれの立場から発表をおこないました。八本松区は地区の組織とは別に防災部会を立ち上げ、災害への備え、こどもへの教育、普及啓発などを積極的に行われています。今回の講演会も住民主体で企画されたものです。当日は100名を超える参加があり、質問も多く、地震に対する関心と防災意識の高さを感じた講演会でした。

## ふくし川柳

- 先輩の話を聞いて 古い準備  
川上 千鳥様
- 足痛い 友達くれば 忘れてる  
土田トシ子様
- 一人でも 散歩にできれば 声かかる  
山木 和美様
- 元気かい 連絡あると 嬉しいね  
寺野 富子様
- 年老いて ひ孫に習う ABC  
内田八千代様



## コスモス会(西往還)



月に2回(第1・3火曜日 午後1時~)  
新しい公民館で活動しています。参加者募集中

## 「室内ゴルフ」



多面的なボールをスティックで打って点数を競いあうゲームです。借用は社協まで。

## 生活たすくめるメイト養成講座

御船町では、高齢になっても安心して暮らせる町づくりを推進しています。  
生活たすくめるメイトは支援を必要とする方のお宅を訪問し、簡単な日常のお手伝い(掃除、買い物、ゴミ出しなど)を有料で行うものです。活動に興味がある方は、ぜひ養成講座を受講してみませんか。

- 日 時** 11月27日(月) 午後1時~4時
- 場 所** 御船町役場 第1分庁舎2階 大会議室
- 受講要件** 20歳以上の町内在住者で、地域での活動に意欲のある方
- 申込方法** お電話にて申し込み下さい
- 申 込 先** 御船町社会福祉協議会 電話282-0785
- 申込め切** 令和5年11月24日(金)



## 在宅介護者のつどい



### オレンジカフェきぼう(地域カフェ)でゆるっと気分転換しませんか?

- ★日 程** 令和5年12月8日(金) 11:00~13:00
- ★場 所** 希望ヶ丘病院 ホープヒル
- ★内 容** オレンジカフェきぼう(地域カフェ)にて、お食事会とリフレッシュ
- ★参加費** 無料
- ★人 数** 15名
- ★申し込み** 11月30日(木)までに担当地区民生委員または御船町社会福祉協議会(282-0785)までご連絡下さい。



※希望の方は社協から会場までの送迎を致しますので、申込時にお伝え下さい。(10時30分 社協玄関集合・出発)

## 介護職員初任者研修(ヘルパー2級)、実務者研修(ヘルパー1級)等の資格をお持ちの方へ「生活たすくめるメイト」として活動してみませんか?

町内の支援を必要とする高齢者のお宅を訪問し、お掃除、お買い物、ゴミ出し等日常のお手伝いを有料で行う活動です。調理や身体介護はありません。基本的に決まった曜日、時間での活動になります。

「週1回なら」「月数回なら」と思っておられる方、是非、御船町社会福祉協議会までご連絡ください。電話 282-0785



# 令和6年度 新規職員募集について

募集内容	正規職員（一般職） 1名程度
業務内容	社会福祉協議会における地域福祉を推進するための業務全般
申込資格	60歳未満 パソコン操作（必須） 普通自動車免許所持者（必須） 福祉関係の有資格者または経験者
給与等	事務局規程による
採用試験	令和6年1月27日（土）
試験内容	筆記・面接試験
申込方法	履歴書および職務経歴書を下記の住所まで持参または郵送してください。 〒861-3207 上益城郡御船町御船1001-1 御船町社会福祉協議会まで
受付期間	令和6年1月10日（水）まで（土日祝日除く） ※郵送の場合、1/10までの消印有効

「地域福祉に興味がある」「人と関わることが好き」などの想いを持った方、お待ちしております！！

## 法律・心配ごと相談

**場 所**…… 御船町コミュニティセンター ひばり荘  
（社協事務局）

**施設利用料**…… おひとり 110円

**日 程**…… 毎月第3水曜日（※変更となる場合があります）  
12月13日（※第2週）  
1月17日  
2月28日（※第4週）

**時 間**…… 13：00～16：00



※相談は無料、秘密は厳守します。  
困りごとや悩みごと、何でもご相談ください。  
相談員は、弁護士・人権擁護委員・行政相談委員です。

### <予約受付>

毎月1日から相談日前日まで（※土日祝は除く）  
定員6名  
※おひとり30分以内とさせていただきます。

受付時間：8：30～17：00

電 話：282-0785

### （注意事項）

※1日が休日の場合は、休日明けからの受付となります。  
※定員となり次第締め切らせていただきます。  
※予約後の時間の変更は、原則できかねますのでご了承ください。（要相談）  
※キャンセルされる場合は、前日までに必ずご連絡ください。

## 編集後記

いつも社協だよりをご覧いただきありがとうございます。

日に日に寒さが増す季節になりました。各地でお祭りや地域の行事が開催されています。コロナ禍以前の生活に戻りつつあると感じられます。令和5年は、市町村社会福祉協議会の法制化40周年の節目の年にあたります。社協の果たす役割はますます広がっています。地域福祉推進の中核組織として地域とつながり、地域の生活課題解決のために力を発揮していきます。次号も地域活動を情報発信します。お楽しみに♪



## 社協だよりクイズ

正解者の中から、抽選で10名様に500円分のクオカードをプレゼントいたします。クイズは、今月号（No.116）の記事から出題します。回答を応募して、クオカードをゲットしましょう！

### 問題

下鶴地区で昨年度から取り組まれている一人暮らしや高齢者世帯及び自然災害等の危険区域箇所等を記したものは？「見守り〇〇マップ」 ※〇の中だけ答えてね

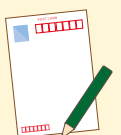
### 応募方法

クイズの答え・住所・氏名・年齢をハガキにご記入の上、下記の宛先までお送りください。社協だよりの感想やご意見等もお聞かせください。  
〒861-3207 上益城郡御船町大字御船1001-1  
御船町社会福祉協議会 社協だよりクイズ係 まで

### 応募締切

令和5年12月6日（水）まで（消印有効）

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。



前回のクイズの答えは「キャンプ」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。